

# 館長だより

山形県産業科学館

平成27年4月23日 第42号

発行 館長 大津 清

## 「みんなで楽しむスライム実験」が4月29日に開催

来る4月29日(水・祝)10時30分から14時30分に山形県産業科学館4階発明工房で「みんなで楽しむスライム実験」が開催されます。山形大学SCITAセンター主催によるものです。のびるスライムをつくります!毎回、大人気です。

小さなお子様は保護者同伴でお願いします。

参加料は無料で、事前申し込みは必要ありません。

皆さんぜひ、ご参加ください。



## 「ワクワク実験倶楽部」が5月3日に開催

来る5月3日(日・祝)13時30分から15時30分に山形県産業科学館4階発明工房において、「ワクワク実験倶楽部」が《音のひみつ》をテーマに開催されます。講師にサイエンスナビゲーター(県に登録している科学技術の普及員)の先生方をお迎えして実施します。サイエンスマジックショーやなるほど実験、びっくり工作などがあります。楽しみです。

定員は先着30名です。対象は小・中学生(小学3年生以下は保護者の方も一緒をお願いします。)

**事前申し込みが必要です。**申し込みは産業科学館スタッフまで申し込みください。(山形県産業科学館TEL023-647-0771)

お待ちしております。



## 今年度の重点目標・実践項目

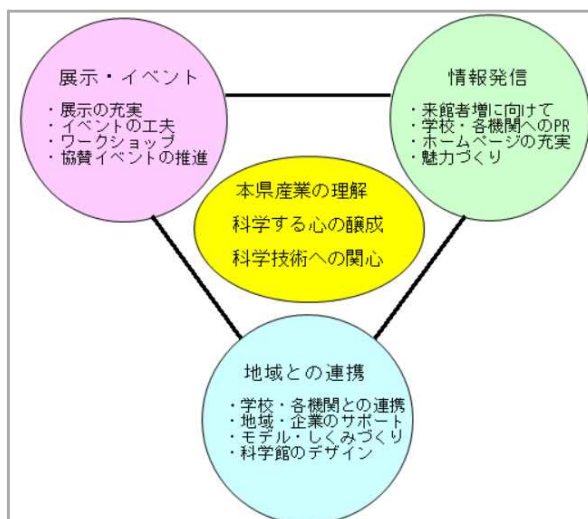
### 【基本方針】

本県産業及び県内企業への理解を深めてもらうとともに、それらを支える科学技術に親しんでもらうことにより、科学の原理に対する理解や興味を生み出す機会を提供する。

### 【今年度のキーワード】

- ・あふれる夢・未来
- ・感動体験・チャレンジ
- ・創意・探求

皆様に愛され、楽しく面白い産業科学館を目指して全力を尽くします。今年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。



## ・科学の進歩の原動力は人間の好奇心であった。 ジョージ・サートン

サートン(1884-1956)はベルギーに生まれ、イギリスを経てアメリカに渡った科学史家で「科学史の父」とも呼ばれています。「私にとっての英雄は\*饒舌を弄する人間ではなく、\*己れの職場で、また己れの研究室で、黙々と最善をつくす職人であり科学者である。」(科学史と新ヒューマニズム)とも言っています。

\*饒舌を弄する(おしゃべりをするの意) \*己れ(自分の意)